



子どもを困難な歴史と出会わせる 社会科授業デザインの理論と実際

2024年 2月 4日(日) 14:00-15:30

オンライン会議 Zoomを使用します

趣旨説明

金鍾成(広島大学)

困難な歴史を教える授業のデザイン原則 金鍾成

困難な歴史を教える授業①:「福田村事件」

後藤伊吹・露口幸将・劉旭(広島大学大学院生)

困難な歴史を教える授業②:「公害」

大岡慎治・溝口雄介・和田尚士(広島大学大学院生)

指定討論

山元研二(北海道教育大学釧路校・准教授)

フロアとの質疑・応答

金鍾成

まとめ

発表者および指定討論者

困難な歴史(Difficult Histories)の教育的価値に注目が集まっているものの、それをどのように教室で教えれば良いのかに関する議論はいまだに活性化されていません。

本セミナーでは、単元「公害」と単元「福田村事件」を事例に、子どもを困難な歴史と出会わせる社会科授業デザインの理論と実際について考える機会を提供します。

【主催】 科学研究費(若手研究)「「難しい歴史」の教育的活用に挑戦する
トランスナショナル歴史対話のデザインリサーチ」(研究代表者:金鍾成)

【共催】 広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)

教育ビジョン研究センター(EVRI)

<https://evri.hiroshima-u.ac.jp/27783>

左のQRコード等からお申し込みいただけます

お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡いたします

